

02 特集

WAM発! かがやく女性の チャレンジストーリー

05 ブックガイド Book Guide

06 男女共同参画社会推進登録団体紹介

06 教えて!さんかくきほんけいかく vol.1

07 ローズ WAM からのお知らせ

08 ローズ WAM 利用ガイド



ローズWAMの名前の由来

ローズは茨木市の市花「バラ」を表し、WAMIはWomen And Menの頭文字をとったものです。

特集 WAM発!

かがやく女性の チャレンジストーリー

ローズWAMでは、女性たちの「何かやってみたい!」という想いを叶えてもらうと「チャレンジ応援講座」を実施しています。今回の特集では、実際にいきいきと輝いて活動されている女性たちにインタビューを行い、それぞれのチャレンジストーリーを探りました。

女性の自立支援を

どんどん応援して

いきます



ビューティ
アドバイザー
本田 紫さん

短大の家政科を卒業後、やり甲斐を求めて、地元の信用金庫に就職された本田さん。

11年のキャリアを築き、結婚で退職される時は主任に昇格。仕事だけでなく、将来を見ずして着付けの免状も、その当時取得されました。美容業界に入られたのは、退職後、肌のトラブルに悩み、友人から現在の恩師を紹介されたことがきっかけ。美容業界に就いて9年、エステの国際ライセンスNF Aのフェイシャルで、ゴールドドマスタアを取得。ビューティアドバイザーとして活躍されています。昨年度は、WAM

でメイクアップの講座を担当していただきました。

WAMとの出会い

広報いばらきで、「チャレンジ応援講座」の案内を見て申し込んだことが出会いでした。普段から広報などの情報には目を通していましたが、自分のスケジュールとの兼ね合いが



愛用のブラシセット

ら、行きたいと思っても行けないことが多かったです。

今の仕事をはじめたきっかけ

短大時代から、自分が何かをして経済的に自立することをずっと考えていました。信用金庫に勤めていたころも、自立した将来の自分を描いて仕事をこなしていましたが、その当時残業を美德とする体制や、仕事と時間に追われる毎日で、このままではいけない!と思い、結婚を機にやめることを決めました。その後、飛び込んだ美容業界は、自分もきれいなれますし、自立して仕事ができる業界ですので、私にはぴったり



です。

仕事をする中での

仕事を通して知方々がきれいになお友だちが増える。自己管理(メンタル)がテーマです。

これからの展望

美容関係での、女性していきたいです。指す後輩の指導・やるので、どんどんチャレンジする上

大切だと思

- 将来になりたい自分
ると思う方を選ぶ
- アドバイスは、"こと(自分の目
際にやっている人
- いつもポジティブ

WAMからステップ スタッフからのメッ

スタッフを3年経験
民間企業へ再就職

WAMとの出会いは、お母さん友だちにアに誘われたことでした。ため活動は半年で辞縁あつてWAMで活動しました。WAMでは、任せてもらったのでや活動できました。もちですが、調べて、考え合せて作り上げていく実していました。その事をしていく上での白ようにも思います。特を担当したときは、子か、子どものことをすることができました。結婚して子どもがやりたいことよりも、がからないようにすまいます。ですが、りたことをやって、い

フランス刺繍そして ビーズアクセサリーへ ものを作ることは喜びです!

アトリエ 麗 前田 恭子さん



小さなお店を持って作品を売ったり、教室をしていくことです。

チャレンジする上で

大切だと思う点(3点)

- まず、やってみる!
- 時間を作る! 無くても! (時間が無いといういわけはしない!)
- 夢を持って生きていく

長年勤務された商社を退社後、ビーズアクセサリーの勉強をはじめ現在は自宅マンションの一室で、アトリエを構えられています。以前からフランス刺繍も経験されているという、もの作りのキャリアをお持ちです。今年2月のWAMまつりでは、ビーズ教室を行っていただきました。障害がある方にビーズを教える教室の講師補佐や、百貨店での催しに参加されたりと、一つ一つを大切に活動されています。

もの作りを仕事としている前田さんへのインタビューです。

WAMとの出会い

WAMとの出会いは、部屋の利用について窓口を訪ねたことでした。そのことがきっかけで、WAMまつりでビーズ教室を開催するお話いただきました、とてもいい経験となりました。

今の仕事をはじめたきっかけ

友だちから、「アクセサリーを作ってください」と頼まれたことがきっかけでした。もともとフランス刺繍をやっていましたので、ものを作ることはずっと好きで続けていました。

仕事をする中での喜びと困難な点

作ってあげて、喜んでもらえることが嬉しい。そして何より、作って



ビーズ教室

WAMのスタッフ・アシスタント
112人にアンケートをとりました!

実際に何かにチャレンジ
していますか?



チャレンジしていること

- 子育てサークルを立ち上げ、前向きに育児ができるように話し合いや講習をしています。(30代・女性)
- 手話をしています。全くの初心者ですが、会話ができるまでになりたいです。(40代・女性)
- 老若男女を問わず、みなさまに笑顔で挨拶をすること。(70代・男性)
- 62歳の今、サイクリングに夢中です! とても楽しいです!(60代・女性)

この春、WAMのスタッフになった方々から一言

双子の育児のたいへんな中で、WAMに救われました! Nさん
子どもが1歳になり、「こどものへや」を利用できるようになったときにWAMを訪れました。双子を子育て中のため1人での外出はなかなか難しかったので、WAMの保育に助けていただきました。ひとときでも子どもたちと離れ、講座を受講したり、興味のあることに打ち込めることは大きな喜びでした。子育て中心で迷い悩む日々の中から、自分を救ってくれたWAMの役に少しでも立てたらいいなと思いい、スタッフを希望しました。今までの自分の経験を活かしてがんばりたいです。

スタッフが楽しそうに活動している姿に、自分もやってみよう!と決意 Aさん
一昨午子どもが小学生になり、子育てにも余裕が生まれたので、WAMの主催する講座やサークルに参加したいと思いい足を運びました。講座を受講し、何度もWAMに出入りしていると、スタッフの方と顔なじみになりました。いつもいきいきと笑顔で対応されている様子を見て、楽しそうでいいなと思いいスタッフ登録をしました。WAMが情報の発信、そしてコミュニケーションの基地として、人と人をつなげる場になるような企画をしていきたいです。

自分でできることは何かを考えている今、スタッフに再チャレンジ! Tさん
数年前にスタッフを経験させていただき、今回再度チャレンジするご縁がありました。WAMの研修を受けたり、日々の業務でいろんな人と交わったり、そして特に新聞をクリッピングをしている中で、普段の日常の中に違和感はあるもあまり考えていなかった大切なもの気づきました。これからもスタッフ活動のさまざまな場面で男女共生を考え、いろいろな状況・年代の方々の気づきの場を作り上げていく一員でありたいと思いいます。



自宅サロン

WAMとの出会い
WAMには、自分にぴったりくる情報がたくさん置かれていたので、

子育て期間に、ますます輝かれる渡辺さんへのインタビューです。

大学卒業後、ホテル業界やマスコミ業界に身を置き、結婚・出産という転機にライフワークとして色彩の勉強をはじめた渡辺さん。現在は一児の母であり、これまでの経験を元にフリーランスでアナウンサー、セミナー講師、色彩の仕事(カラーセラピー)をされています。

フリーアナウンサー・カラーセラピスト 渡辺 希代さん

好きなことを逆算して計画してみる 子育て中はパワーをためる 時期でもありません!



カラーセラピー中

よく本を借りていました。

講座を受講したのは、2年前の再就職セミナーへの参加が初めてでした。子育て中で思うように仕事ができない時で、がんばっている女性たちのお話を聞き、大きなパワーをもらえました。

今の仕事をはじめたきっかけ

ホテル業界を2年経験し、その後マスコミ業界へと転身、現在に至ります。出産後は子ども中心の生活となりましたが、講師の仕事は継続していました。育児に仕事にと奮闘し、時に疲れを感じることもあり、オレンジ色に癒されたことをきっかけに色彩の勉強をはじめ、カラーセラピストになりました。

仕事をする中での喜びと困難な点

自分の経験や技術を伝えて、相手



の笑顔がみられたときに仕事の喜びを感じます。困難な点は、育児との両立です。これは、ファミリー・サポート・センターに登録したり、夫と協働したり、実家の力を借りたりすることでなんとか乗り切っています。

これからの展望

「何かやりたい!」という方に自分の体験から後押ししていきたいです。

具体的には言葉によるコミュニケーション術や、子育てに色をとり入れる色育(いろいろく)活動を考えたいです。

自分の経験を活かしてどんどん仕事の幅を拡げ、求めている方の役に立てたらなと思いいます!!

チャレンジする上で

大切だと思いい点(3点)

- 行動すること!
- 自分のやりたい事を話すこと!
- 勉強すること!

Book Guide

ぜひネットワークギャラリーへお越しください。

ものづくりを
仕事にしました。
女性クリエイター15人が
できるまで



田川 ミユ [著]
雷鳥社 2007年
J2-タ

陶芸、布小物、革小物、ステンドグラスなど、「ものづくり」に携わっている女性たちの話。身近にあるものが形になったとき、知らないうちに新たな一歩を踏み出している。

私だって働きたい!!
「女性力」
パワーアップ実践ガイド



小澤 佳代子 [著]
ヴィヴル 2007年
J2-オ

人は「べき」に縛られない方が幸せになれる!再就職の壁を突破する方法、それは思い込みからの脱出。三度の結婚、二度の離婚、シングルマザーを経験した著者の「働きたい女性に伝えたい思いい」がぎゅっと詰まった一冊。

あなたとネットワークギャラリーを
つなぐ情報紙



新しい一歩を踏み出したいとき、ホッと癒されたいとき、あなたに役立つ本がWAMにはあります。

本の情報紙「ねっと・ねっと・WAM」があなたと本の出会いの場をつくれます。バックナンバーもあります。詳しくは、ローズWAM情報グループまで。

WAMからステップアップした
スタッフからのメッセージ

2

3人の子育てを終えて
そして自分もはばたきました!

Tさん

もう子育ても8割くらい終わったと感じた去年の春。子どもたち一筋の私も、そろそろ社会に出たいと思いいようになりました。そんなとき、市民ボランティア登録の広報を見てWAMへと足を運びました。すぐにスタッフの登録を決め、活動をする中でいろんな人に出会い、刺激をもらい、チャレンジする勇氣をもらいました。そして、WAMで男女共同参画について勉強し、働いている女性を応援したいと思いいようになり、現在の教育関係の仕事に携わることとなりました。WAMに背中を押してもらえたからこそ、今の自分があるのです。

20年余り専業主婦でしたが、もう一度社会に出たいと思いい行動したら、私にもできました!WAMの再就職セミナーの面談を受けたときの「まずは少しずつ社会に出て、ステップアップしていくことで、何ができるかを見つけていくことが大切。地域の中に入り、地域をよく見ること」という言葉が心に残りました。あきらめないでチャレンジし、いくつになっても夢を持ち、いろんな人と出会い、話を聴いて、チャンスは逃がさないで!!

今年のWAMは、パパカUP!!

～パパの有効活用法～

ママ、おばあちゃん、
おじいちゃん、
となたでも参加OK!

6月からスタートしたパパカUP講座
7月は、ファザーリング・ジャパンの代表 安藤哲也さんをお迎えして、～パパの有効活用法～をお話していただきます。



パパと育児・家事を楽しむ極意を伝授。
パパが仕事と家庭を両立できる方法を考えます。
絵本読み聞かせライブもあり!
ファザーリング・ジャパンのミッション、
それは「よい父親」ではなく「笑っている父親」
を増やすこと。
パパであることを楽しんでいませんか?



安藤 哲也 (あんどうてつや)
1962年・東京都生まれ
妻、長女、長男、次男の5人家族
NPO法人ファザーリング・ジャパン
代表理事。出版社、書店、IT企業など
9回の転職を経て、2006年に父親
支援の同NPOを設立。「パパ's 絵本
プロジェクト」メンバー、厚生労働
省「イクメンプロジェクト」推進
チーム座長、内閣府・男女共同参画
推進連携会議委員、子育て応援とう
きょう会議実行委員、にっぽん子育
て応援団団長。

平成23年7月11日(月) 午前10時～正午

ところ ローズWAM ワムホール
講師 NPO法人ファザーリング・ジャパン
代表 安藤 哲也さん
対象 市内在住・在勤・在学者
定員 180人

8月は、絵本作家 真珠まりこさん
9月は、大阪国際大学准教授 谷口真由美さん
11月は、(株)ピストロパパ 滝村雅晴さん
12月は、神戸常盤大学短期大学部准教授 小崎恭弘さんをお迎えして、
ますますパワーアップした講座をお届けします。乞うご期待!!



今年度からはじまった ワムワムよりみちトーク

毎月 第4金曜日、午前10時～正午
ローズWAM2階 サポートルーム 定員8人

毎月テーマが変わります。

7月 よりよいパートナーシップを求めて
～シルバー世代を楽しもう!!～
(男性もご参加ください)
8月 これって更年期? ～更年期で変わる心とからだ～
日頃抱えている思いを言葉にして、みんなで分かち
あってみませんか?

2階交流サロンに さんかく絵本コーナー ができました!

ローズWAMでは、随時
男女共同参画社会推進
登録団体を募集しています。

男女共同参画社会の推進を目的に活動を行って
いる団体で、男女共生センターローズWAMの事
業等に参画・協働し、活動できる団体。登録には
条件があります。詳細はお問い合わせください。

男女共同参画社会推進登録団体 劇団からふる

VOL.10

私たちは、平成十四年に「ローズWAM三周年記念事業」の一環として公募
募集された、「茨木市民劇団」を母体と
しています。初年度は、公募入選作品の
『わたしのライオンさん』を上演させて
いただきました。翌年、「劇団からふる」
を旗揚げし、「チェンシ」思い込み家族
劇場『夢』の入選三作品を一年ごとに
上演しました。
私たちは、劇団規約にも定めている
通り、「劇の上演を通して団員一人ひと
りの自己表現力を磨き、エンパワメン
トするとともに、性別、年齢、職業等に
一切とらわれず、対等な関係の中で相
互理解を深めていこう」とを目的とし
ています。実際に、小学生から中高年
の方まで様々なメンバーによって構成さ
れており、さながら大家族のようです。
その意味では、私たち「劇団からふる」
そのものが、小さな「男女共同参画社
会」と言えるでしょう。そのような私
たちが、公演を通じて発してきたメッ
セージは、若者男女を問わず、観にきて
くださった方々に「目で見る男女共同
参画」として受け止められてきました。
今後、演劇を通して多くの問題を投げ
かけ、人々により身近な存在として捉
えてもらえるようにしていきたいと思
います。

その一歩として、現在、ローズWAM
登録各団体や、市内の小・中学校、各コ
ミュニティーセンター、まちづくり推
進団体等との交流も積極的に行ってい
ます。幼少期からの男女共同参画の視
点育成のために、子ども向けの寸劇や
ワークショップも各地で開催していま
す。今後も、「おとなも、子どもも目で見
てわかりやすい、ナチュラルな男女共
生学習」を展開していきたいと考えて
います。
今年、「茨木市民劇団」結成から数
えて十年目という節目の年でもありま
す。例年以上に活動の場を広げて精力的
に活動してい
こうと思ってい
ますので、只今、
団員を募集して
います。あなた
も、私たちと一
緒に「自己の無
限の可能性」に
気付いてみませ
んか?
(連絡先)
劇団からふる 久野の
携帯 090-19049-11765
FAX 072-16281-48995



教えて! さんかくきほんけいかく vol.1

- 「来年はオリンピックやね～」
- 「知ってる? オリンピックって始まったとき(1896年)は、男性だけの競技やったんよ。スポーツは男性のするもので、女性の役割は優勝した男性をたたえるだけやってん。」
- 「へえ～、じゃあ今みたいに女性が参加できるようになったのはいつ?」
- 「女性は4年後の2回目から種目を限定して参加できるようになったんやけど、日本の女性が初参加したのは、32年後のアムステルダム大会(1928年)から。しかも、出場したのは人見絹枝(ひとみきぬえ)さんたった1人。800mで銀メダルを獲って、日本初の女子メダリストになったんよ。この大会は女性の陸上競技への参加が初めて認められたという点で大きく進歩したんよ。」



歴史をひも解くと、残念ながら女性と男性は必ずしも平等とはいえませんでした。
1975年(昭和50年)国連の定めた「国際婦人年」は、女性の地位向上と男女平等の実現の必要性を世界的に認識する大きな契機となりました。この後、「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」(女子差別撤廃条約)ができ、それを受けて男女共同参画社会の実現をめざす『男女共同参画社会基本法』が1999年(平成11年)につくられました。2000年(平成12年)には基本法に基づき、具体的にどうすればいいのかが記した「男女共同参画基本計画」がつくられ、その後5年毎に見直しを行い、2010年(平成22年)に「第3次男女共同参画基本計画」が閣議決定されました。
(→次号につづく)

参考図書
「くらべてわかる世界地図③ジェンダーの世界地図」藤田 千枝 編 大月書店

ほっと・WAM・相談

ローズWAMでは各種相談を実施しています。お気軽にご利用ください。

■ 面接相談 (予約制620-9920) ※いずれも火曜・祝日は除く

| | |
|---------------------------|------------------------------|
| 女性面接相談 | 毎週月～土曜日 午前10時～午後4時 |
| D V 相談 | 毎週月～土曜日 午前10時～午後4時 |
| 女性法律相談 | 第3木曜日・土曜日 午前9時30分～午後0時30分 |
| 子どもに関する面接相談 (年齢0歳～18歳) | 毎週月～土曜日 午前10時～午後4時 |
| 仕事なんでも相談 | 最終木曜日 午後1時～午後4時 (男性可) |
| ワムワムよりみちトーク | 第4金曜日 午前10時～正午 |

■ 電話相談 ※いずれも火曜・祝日は除く

| | |
|---------------------------|--|
| 女性電話相談 | TEL 621-0892 毎週月～土曜日 午前10時～午後4時 |
| 子どもに関する電話相談 (年齢0歳～18歳) | TEL 622-5757 毎週月～土曜日 午前10時～午後4時 |
| 男性のための電話相談 | TEL 620-9920 第3水曜日 午後6時30分～午後9時30分 |

- 相談無料
- 相談の秘密は厳守します
- 一時保育あり：有料 (要予約)



ローズWAMを活用しよう

■ 会議室・ホールを借りる

※予約受付時間：午前9時～午後5時
利用時間：午前9時～午後9時30分

- 180人収容のホール、会議室、和室、料理工房の貸し出しをしています。要予約。申込方法等詳しくはお問い合わせください。

■ 印刷工房を利用する

※休所日を除く、午前9時～午後7時

- 男女共同参画社会推進のための資料づくり等にご利用ください。事前に講習会 (第1・3木曜日/第2・4土曜日午後2時～2時40分) の受講が必要です。
- 印刷機材利用の実費として、利用料が必要です。

■ ネットワークギャラリーを利用する

※休所日を除く、午前9時～午後7時

- インターネット利用 (基本：1人1日30分)
- ビデオ視聴
- 図書の閲覧、図書・啓発ビデオの貸し出し (合わせて1人3点2週間)

ご利用には「WAM図書利用カード」(茨木市内在住・在勤・在学者に発行)が必要です。身分証明書 (運転免許証等) をお持ちください。

■ 交流サロン(2階)を利用する

※休所日を除く、午前9時～午後7時、予約不要、無料

- 自由にご利用いただけるスペースです。会合、待ち合わせ、ランチに！
- コピー機 (カラー不可)

喫茶ぱーとなー

【営業時間】 午前9時30分～午後5時
(火曜日定休日)

【場 所】 ローズWAM 1階

各会議室、交流サロンへの
出前もいたします。



人権・男女共生課 環境スローガン

Let's ECO
～人に自然に思いやり～

【開所時間】 午前9時～午後10時

【休 所 日】 ● 毎週火曜日 ● 保守点検のための臨時休所日 平成23年8月29日(月) 平成24年2月20日(月)
● 年末年始の休所日 12月28日～翌年1月4日まで

※館内禁煙 (館外西側に喫煙場所があります) ※地下2階ワムホールでの飲食はできません。

※クールビズ・ウォームビズにご協力ください。夏は28度、冬は18度の適正温度に設定しています。

※台風等により、午前7時の時点、及びそれ以後に北大阪に暴風警報が発令された場合は、ローズWAMは閉所となります。なお、同日中 (午前7時以降) に警報が解除になった場合、解除された時刻から2時間後に開所します。ご協力をお願いいたします。

節電(-15%)
にご理解・ご
協力をお願い
します。

入館者のみなさんへのお願い

騒音等他人に迷惑をかける行為や、正当な理由なく長居することなど、公序良俗に反する利用はおことわりしています。みなさんに気持ちよくご利用いただくため、ご協力をお願いします。

編集つれづれ

- ★ この春から新しいことにチャレンジ中♪あっという間に7月です～！最近少し周りを見る余裕ができたかな？(ぎん)
- ★ 色の勉強をはじめました。色を通して、思いがけない心のメッセージが見えるなど、ただいま興味津々です。日々の暮らしに活かしていきたいです！(おん)
- ★ もうすぐ2児の母となります。4年ぶりのBabyの抱っこに不安と期待が渦巻いています。まずは、安産でありますように…☆(けいちゃん)

編集・発行 茨木市 総務部 人権・男女共生課 茨木市立男女共生センターローズWAM

〒567-0882 茨木市元町4番7号 TEL072-620-9920 FAX072-620-9921

http://www.city.ibaraki.osaka.jp/kikou/wam/index.html



この冊子は4,000部作成し、1部当たりの単価は24.52円です。

駐車場は中央公園地下駐車場(有料)をご利用ください。